

未来を開く

長井市立長井北中学校 No 10 令和7年7月24日

北中生が躍動!! ～山形県中学校総合体育大会～

「心を燃やせ 限界を超えた先に見える世界へ」のスローガンの下、県内各地で第65回山形県中学校総合体育大会が開催されました。

西置賜地区の代表として出場した北中の選手達は、中学生らしく、爽やかに、最後まであきらめず、全力で競技してきました。勝負ごとですから、結果はつきものです。思うように力を発揮し満足のいく結果を得られた人、悔いの残る結果だった人、様々だったようです。上位大会を経験できたことは、これからの競技そして人生の財産になります。自身の誇りにし、胸をはって、次の目標に向かってほしいと思います。

大会結果を掲載しました。東北大会へは、ソフトテニス女子団体、ソフトテニス女子個人(藤守千成さん、鈴木友彩さんペア)、卓球女子個人(東海枝茉希さん)、陸上競技棒高跳(平 琉希さん)が出場します。今後の活躍を期待しています。



令和7年度 山形県中学校総合体育大会結果

7/19(土)、20(日)、21(月)
長井市立長井北中学校

団体の部

第2位	ソフトテニス女子 東北大会出場	1回戦	3－0	対	上山南中	勝利
		2回戦	2－0	対	余目中	勝利
		決定戦1回戦	2－1	対	山形十中	勝利
		第1代表決定戦	1－2	対	MSTC(クラブ)	惜敗
		第2代表決定戦	2－1	対	中山中	勝利
第3位	ソフトテニス男子	1回戦	3－0	対	米沢二中	勝利
		2回戦	2－1	対	山辺中	勝利
		決定戦1回戦	2－1	対	余目中	勝利
		第1代表決定戦	1－2	対	BLACK ROI(クラブ)	惜敗
		第2代表決定戦	1－2	対	鶴岡四中	惜敗
第3位	サッカー (長井北・長井南)	1回戦	5－0	対	酒田一・四・六・東部中	勝利
		2回戦	0－0	対	高畠中	勝利
			(PK8-7)			
		準決勝	0－3	対	山形三中	惜敗
		ソフトボール (長井北・白鷹)	1回戦	10－3	対	陸前・陸西・河北中
			(5回コールド)			
		2回戦	2－7	対	レッドウィングス(クラブ)	惜敗
	バレーボール男子	1回戦	0－2	対	山形六中	惜敗

個人の部

◇ソフトテニス男子	沼澤 龍誠 (2年)・木村 碧月 (2年)	3回戦惜敗
	西方雲羽真 (2年)・井上 粋 (2年)	3回戦惜敗
◇ソフトテニス女子	藤守 千成 (3年)・鈴木 友彩 (3年)	優勝 東北大会出場
	平塚 咲帆 (3年)・佐藤 柑奈 (3年)	3回戦惜敗
	安達 小春 (3年)・遠藤 聖子 (3年)	2回戦惜敗
◇卓球男子	高野駿勇也 (1年)	3回戦惜敗
	高野 月弦 (1年)	3回戦惜敗
◇卓球女子	東海枝茉希 (2年)	第2位 東北大会出場

◇陸上男子	平 琉希（3年）棒高跳 小口 祐人（3年）共通 800m 小林 蒼真（3年）四種競技	第4位 東北大会出場 入賞ならず 入賞ならず
◇バドミントン	大道寺覇人（3年） 寺嶋 雅空（2年）・長沼 結音（2年） 菅原 穂花（2年）	1回戦惜敗 2回戦惜敗 1回戦惜敗
◇水泳男子	高橋 一平（2年）200m 自 勝見 璃人（3年）200m 自、100m 自 村上 慶（3年）200m 背、100m 背 高橋 一平（2年）100m 自	第8位 入賞ならず 入賞ならず 入賞ならず
◇剣道女子（個人）	山口 莉奈（3年）※小桜	2回戦惜敗
◇柔道女子（個人）	垂石実乃凜（1年）※長井中央	1回戦惜敗
◇ソフトボール	井上 美玖（2年）※長井レッドインクス	第3位

北中吹奏楽部は「優良」

7月19日（土）、長井市民文化会館において、置賜地区吹奏楽連盟定期演奏会 兼 山形県吹奏楽コンクール置賜地区予選が開催され、北中吹奏楽部は中学生小編成の部「優良」という結果でした。

9月に開催される定期演奏会も楽しみにしています。



各種大会の結果

【宇津木妙子杯松下カップ争奪ソフトボール選手権大会】

第2位 長井北中・白鷹中合同チーム

【全日本中学校通信陸上競技大会 YAMAGATA】

男子共通四種競技 第8位 小林蒼真さん

“明るいやまがた”

夏の安全県民運動実施中

本格的な夏の到来とともに、全国的には小中学生の悲しい水難事故を耳にするようになりました。自分自身の意識、周囲の目を通して、事故を減らせればと思います。

山形県では7月22日（火）～8月21日（木）の1か月間、「“明るいやまがた”夏の安全県民運動」を実施しています。運動の重点は、

◎青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止

◎子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅

◎海・山・川での事故防止

◎身近な犯罪等の防止

です。

目的は、この時期は上記のようなことが多くなる傾向にあるため、県民総ぐるみの運動を推進し、“安全で明るいやまがた”を創ることです。学校でも指導しますが、ご家庭や地域でも話題にいただき、子供達を見守り、必要によっては声をかけていただくなどしていただければと思います。運動の要綱に、家庭における推進事項が載っておりましてので、紹介します。



推進区分	推 進 事 項
家庭	1 親として子どもとの接し方を見直し、家族で楽しく会話ができるあたたかい親子関係のあり方を考えてみよう。
	2 親が率先して地域行事等に参加し、子どもが多くの人と交流できる機会をつくろう。
	3 子どもとともに、自然体験や社会体験などを通して多くの感動を共有しよう。
	4 早寝早起き朝ごはんを大切に家族みんなでより良い生活リズムをつくろう。
	5 家族のコミュニケーションの時間を増やし、子どもの小さな変化にも気を配り、いじめ・非行の早期発見・予防に努めよう。
	6 家族で話し合い、フィルタリングの設定をするなど家庭におけるルールを作り、インターネットやSNS等を安全に使えるようにしよう。
	7 外出や外泊時には、行先、目的、帰宅時間、一緒に行動する友達などを家族に知らせる習慣をつくろう。
	8 子どもの留守番中のルールを決めて、知らない人の訪問や知らない電話には出ないようにしよう。